

企画展 「谷村大堰と人々の暮らし」展

会期 10月23日(日)～11月27日(日)
会場 都留市博物館「ミュージアム都留」第2展示室

「谷村大堰と人々の暮らし」の関連イベントとして8月に行った「家中川を歩き詠む」の下流編を実施します。午前には博物館から下谷にかけて歩き、午後はそこで得た素材をもとに俳句をつくり、巨大地図へ貼り付けを行い、参加された皆さんで家中川がどんな川か読み解こうという内容です。完成した作品は会期中、展

関連イベント
「家中川を歩き詠む」下流編
日時 11月6日(日)9時～15時
※ミュージアム都留9時集合 小雨決行(中止の場合は当日朝連絡)
内容



■8月に行われた「家中川を歩き詠む(上流編)」の様子です。みなさん、普段何気なく生活している家中川流域に、それぞれ新しい発見があったようです。ぜひ、皆さんも参加してみてください。



示室で展示致します。
参加費 100円(保険料)
持ち物 昼食・飲み物・帽子・タオル・筆記用具
対象 全年齢、体力に自信のある方。
※小学生4年生未満は引率者の付き添いが必要です。
定員 15名(先着順)・要申込

MUSEUM ミュージアム都留 & 増田誠美術館

開館時間 9時～17時
※増田誠美術館は16時30分まで
観覧料 一般 300円(210円)
高・大学生 200円(140円)
小・中学生 100円(70円)
※()内は、20名以上の団体料金です。
休館日 月曜日、第3火曜日
祝日の翌日
問合せ先 ミュージアム都留 ☎45-8008



ミュージアム都留博物館実習生 企画実習パネル展

10月14日(金)まで開催中

この夏、ミュージアム都留で博物館実習を行った大学生が実習の一環で、各自企画展示を立案し、パネル化したものをエントランスホールにて展示しております。ぜひ足をお運びください。



作品介绍



『マジヨリカの夜』 1973年(油彩8号)

増田誠美術館

企画展 「増田誠画伯が描く人々の暮らし」開催中!

パリの公園やヴェニス港の風景、人々の暮らしの1コマを描いた作品を展示します。ぜひご覧ください。

会期: 11月13日(日)まで

増田誠大賞入賞作品展示中! 【15日(土)まで】

ふるさと会館1階展示ホール・増田誠美術館

◆図書リサイクル ～市民愛蔵書交換展～

資源の有効活用と図書館に親しんでいただくことを目的に、ご家庭から出品(提供)していただいた本を図書館に展示して希望者に無償でさし上げるリサイクルです。
この企画に賛同してくださる方は左記によりリサイクル図書をご提供ください。

会期 10月27日(木)～11月9日(水)
場所 図書館エントランス
特設リサイクルコーナー

出品要領

- 出品点数 お一人10冊まで
- 出品内容 図書に限ります。(雑誌、コミックは対象外)
- 出品方法 図書館受付まで本をお届けください。
- 受付開始 10月18日(火)
- ※リサイクル図書の受付は11月9日(水)までです。
- ※リサイクル図書提供者以外の方にも図書をお分けします。

◆文化祭協賛 ～雑誌のリサイクル市～

日時 11月3日(水)10時～
場所 図書館閲覧室、エントランス

保存期間の過ぎた図書館の雑誌を無償でお分けします。(約1,000冊)



■昨年の雑誌リサイクル市

◆読書週間企画展示

「谷の町・史の里 図書館の活動をささえる人びと」

長い歴史をもつ都留の図書館は、これまで様々な人びとの支えの上に成り立ってきました。現在も私たちの地域には多くの図書館ボランティアの皆さんが活躍されています。秋の読書週間にちなみ、それらの方々の活動の様子を写真や記録などで紹介します。また、現在だけでなく、過去の活動や、大正・昭和初期の歴史的な記録も展示します。

会期 10月28日(金)～11月9日(水)

第26回 山梨県図書館大会

期日 10月28日(金)10時～16時頃
場所 都留市文化会館 4階大ホール・情報未来館
【大会テーマ】
「つなごう地域、今考える読書の力」

東日本大震災・福島原発事故は、未曾有の被害をもたらし、今なお多くの人びとに苦しい生活を強いています。

秋の読書週間イベント

10月27日(木)～11月9日(水)は全国秋の読書週間です。期間中さまざまな行事を開催します。この機会にぜひ図書館へお出かけください。

そしてこの震災で、私たちは人と人のつながり、地域の絆の大切さを改めて認識いたしました。この年に開催される山梨県図書館大会では、県内読書施設関係者、図書館や読書に関心のある方々が一堂に会して、本と読書がむすぶ人と人、地域との連携の中に読書の可能性を考えます。また、新しい技術の進展により読書形態の多様化が進む中、関心が高まっている「電子書籍」について考え実際に機器を手にとって体験するワークショップなどを予定しています。いっしょに図書館と読書について考えましょう。多くの市民・図書館利用者の方々のご参加をお待ちしています。

日程

午前の部 「震災から考える ― 私たちにできること」(東日本大震災被災地の図書館の状況報告、ほか)

午後の部 研修会

- 第1分科会 「地域とともにひろがる読書」 活動・読書推進(事例発表・シンポジウム)
- 第2分科会 「電子書籍を知る・使う・考える」(ワークショップ)

※入場無料
※どなたでも、一部のみでもご参加いただけます。
詳細は市立図書館にお問合せください。